



Annual Report 2012

-Highlight-

TABLE FOR TWO International

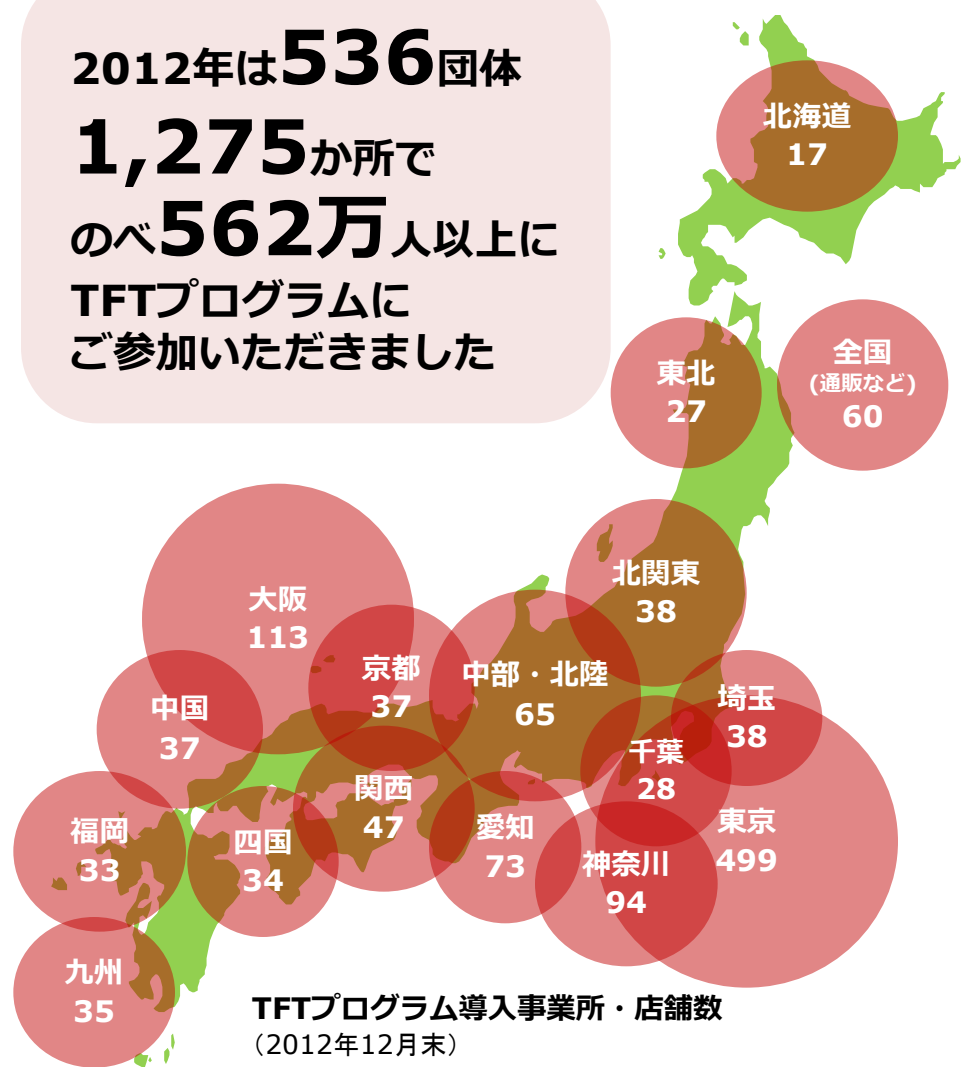


Ethiopia
Uganda
Rwanda
Kenya
Tanzania

TABLE FOR TWO

2012 Highlight

2012年は**536**団体
1,275か所で
のべ**562万**人以上に
TFTプログラムに
ご参加いただきました



TFTプログラム導入事業所・店舗数
(2012年12月末)

TABLE FOR TWOは直訳すると「二人のための食卓」

2007年に設立されたTABLE FOR TWO (以下TFT)は、飽食と飢餓という世界の食の不均衡を解消し、開発途上国と先進国双方の人々の健康を、同時に改善することを目指す日本発の社会事業です。
先進国で健康に配慮したTFTメニューを食べると、そのメニューに付加された20円が寄付金としてTFTを通してアフリカの地で、栄養豊富な温かい給食に生まれ変わります。

社員食堂で、学食で、レストランで、そして家庭で、様々な場面で、より多くの人々が、健康について少しでも気を配り、そしてアフリカに暮らす子どもたちに笑顔をもたらしています。



TABLE FOR TWO 2012 Highlight

様々な場面に広がるTFTプログラム

食堂プログラムから始まったTABLE FOR TWOは様々な企業・団体に協力を頂きながら、あらゆる場面で参加できるプログラムを展開してきました。



レストラン・カフェ
自動販売機
インターネット通販
パーティー
百貨店
レシピサイト
iPhoneアプリ



など、誰もが気軽に参加できる、様々な場面でTFTプログラムが広がっております。

世界食料デーキャンペーン

毎年10月16日は国連が制定した「世界食料デー」です。TABLE FOR TWOでは、2012年10月16日から11月末までの約1ヶ月半、「100万人のいただきます！」キャンペーンを開催し、様々な商品展開やイベントを実施しました。



キャンペーン・イベント

各種キャンペーンやイベントは、より多くの方にTABLE FOR TWOの活動を知っていただき、プログラムにご参加いただくきっかけになっています。



受賞

世界に広がるTABLE FOR TWOの活動が評価され、数々の賞を受賞いたしました。これらを励みに今後も邁進してまいります。

▶ シュワブ財団
「アジアを代表する社会起業家」賞

▶ 「世界を代表する慈善活動家
ヒーロー48人」

▶ グッドデザイン賞 (iPhoneアプリ)
▶ 広告電通賞：非通販部門最優秀賞
(iPhoneアプリ)

WORLD
ECONOMIC
FORUM



Forbes®

GOOD DESIGN
AWARD 2012



世界に広がるTABLE FOR TWOの輪

America

アメリカでは全米6州（ニューヨーク、ワシントンD.C.、メリーランド、カリフォルニア、バージニア、ケンタッキー）の計24店舗のレストランにてオリジナルのTFTメニューが提供されています。その他各大学のカフェテリアや自動販売機にも、TFTプログラムが広がりました。

Europe

ヨーロッパでは現在ノルウェー、フランス、イギリス、スイス、イタリアの5カ国でTFTプログラムへの取り組みが始まりました。ノルウェーでは4つの総合病院の食堂で、スイスではジュネーブにある世界経済フォーラム事務局の食堂でTFTメニューが提供されています。また、フィンランド航空の機内誌でもTFTをご紹介を頂きました。

Asia

アジアでは韓国、台湾、フィリピン、ベトナム、香港でTABLE FOR TWOの輪が広がっています。韓国ではソウルを中心に食堂でのTFTプログラムが拡大していたり、台湾では居酒屋で取り組まれていたり、多岐にわたるTFTプログラムが展開されています。またフィリピンでは世界食料デーにあわせ、アジア開発銀行の食堂でTFTプログラムが実施されました。



世界のリーダーが集うイベントでのTFT

ダボス会議

(2012年1月 スイス、
9月 中国)

9月に中国で開催されたサマードボス会議のJapan Nightでは、AKB48とスタジオ・ジブリそしてTFTが日本を代表するイニシアチブとして紹介されました。



INTERNATIONAL MONETARY FUND
WORLD BANK GROUP

IMF/世銀総会

(2012年10月 東京)

188カ国の加盟国から1万人以上の参加者が集まる世界最大の国際会議で、会場となったホテルオークラ東京、東京国際フォーラム、帝国ホテルの飲食店合計19店舗でTFTメニューが提供されました。



ベルギー皇太子妃への

TFTご紹介

(2012年6月 東京)

日本を訪問されたベルギー王国のマチルダ皇太子妃殿下にTFT活動をご紹介し、東京医科歯科大学のTFTメニューを食べながらのランチセッションを開催しました。

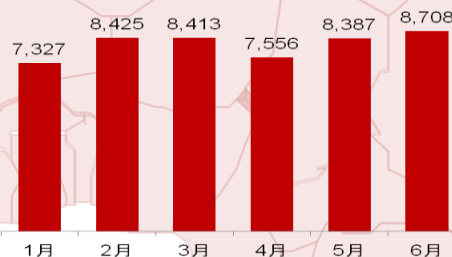
給食プログラムの効果

1. 通学生徒数の推移

タンザニアでは1月が入学・進級の月です。

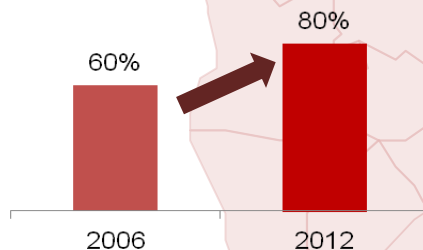
学校給食がなかった時には、1月の通学生徒数が最も多く、その後は減少傾向にありました。

給食プログラムが根付いた2012年は2月以降も通学生徒数が減ることなく、多くの生徒が学校に通い続けています。



2. 出席率の改善

給食プログラムのなかった2006年と開始後の2012年の、生徒たちの出席率を比較すると、大幅な改善が見られます。



3. 学業成績の向上

ウユイ県の統一試験の成績上位10校に、TFTが学校給食を提供している小学校がランクインしました。

Rwanda

Uganda

Ethiopia

Tanzania

Kenya

現地からのメッセージ

ルワンダ マヤンゲ地区
両親代表 イノセントさん

「子どもたちが大人になった時には、外部からの支援に頼ることなく自分の力で自立して生きていってほしい。そして、人のためにも何かできるような人になってほしい。」



ケニア ムファンガノ島
Lewieちゃん



Lewieちゃんはシングルマザーの母親と、4人の兄弟姉妹と暮らしています。これまでLewieちゃんの家では、夕食を食べずに眠りにつくこともしばしばでした。学校給食が始まり、彼女の生活は大きく変わりました。

「今は給食があるので学校に行くのがとても楽しみです。給食のおかげで、私はとても元気に過ごせています。」

財務報告

2012年1月1日－12月31日 （単位：千円）

(1) 収入		142,620
1. 給食事業寄付金	118,649	開発途上国、被災地の食料のための寄付金
2. 啓発事業	3,177	講演料、イベント参加費等
3. 運営寄付金	20,688	
4. 会費・入会金	70	
5. その他	36	

(2) 支出		123,287
1. 給食事業寄付金	94,919	開発途上国、被災地の食料に対する寄付金
2. 啓発事業経費	789	イベント開催費（会場費他）等
3. 人件費・外注費	21,242	人件費（常勤3名、非常勤4名）、外部への業務委託費（報告レポート印刷、税理士相談料等）
4. 事務所管理費	3,611	家賃、光熱水費、通信費、リース料等
5. 活動費	2,582	旅費交通費、会議費等
6. その他	144	租税公課、振込手数料等

当期収支差額	19,333
--------	---------------

前期繰越正味財産増加額	20,589
-------------	--------

次期繰越正味財産額	39,922
-----------	---------------

TABLE FOR TWO団体概要

正式名称 特定非営利活動法人TABLE FOR TWO International
設立 2007年10月24日
種別 租税特別措置法第六十六条の十一の二第三項に規定する
認定NPO法人（2010.1.16認定）

WEBサイト <http://jp.tablefor2.org/>

代表理事 小暮 真久
理事 浅尾 慶一郎 - 衆議院議員
北神 圭朗- 前衆議院議員
須田 将啓 - 株式会社エニグモ 代表取締役
世耕 弘成- 参議院議員
高島 宏平 - オイシックス株式会社 代表取締役社長
藤沢 久美 - シンクタンク・ソフィアバンク 代表
船橋 カ - 株式会社ウィル・シード 取締役会長
松田 公太- 参議院議員
監事 渡辺 伸行 - TMI総合法律事務所 弁護士
事務局長 安東 迪子
事業局長 小林 智子
決算期 12月31日

【活動内容】先進国でのヘルシーメニュー提供や啓蒙活動等のプログラム実施によって得た寄付を通じての開発途上国への学校給食支援を中核に、開発途上国の飢餓と先進国の肥満や生活習慣病の解消に同時に取り組む、日本発の社会貢献運動

【支援国】ウガンダ共和国、エチオピア連邦民主共和国、ケニア共和国、タンザニア連合共和国、ルワンダ共和国、南アフリカ共和国

【実施団体数】 536社・団体（日本国内・2012年12月末日）

【実施形態】

1. 社員食堂プログラム
2. 外食産業・食品小売実店舗プログラム
3. 喫茶・ドリンクメニュープログラム
4. その他食品関連プログラム
5. 食の不均衡改善啓発プログラム